

科 目 名	異文化間コミュニケーション				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月10日～6月5日	開講時間 月曜日 第4講時 14:45～16:15	
	英文科目名	Intercultural Communication						
受講定員等	担当教員	堀井 祐介			開講場所 金沢大学			
受講定員等	単位数 1単位 定員数 52名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方 法	①最終試験：100点 ②Pop Quizzes：50点 ③グループ・ディスカッション：30点 上記①②③の合計点：180点		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の 指示に従う	検定料 9,800円	入学料 28,200円	授業料 14,800円	教員の 指示に従う
科 目 の 内 容	<p>授業の概要 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。</p> <p>授業内容（各週ごとに記載）</p> <ol style="list-style-type: none"> ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 文化的価値観：ハイ・コンテキストとロー・コンテキストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 偏見とレイシズム I【講義】 偏見とレイシズム II【グループ・ディスカッション】 自民族中心主義と文化相対主義 I【講義】 自民族中心主義と文化相対主義 II【グループ・ディスカッション】 傾聴力、最終試験 							その他特記事項
授業担当教員紹介	URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000						オリジナルテキストを金沢大学生協で購入してください。
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp						授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。 授業外学習 毎週平均50分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題発展と参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答（課題文献を読んできたかどうかの確認テスト）、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。